



Spring has come!

新年度が始まりました。ご入園・ご入学・ご就職、また
学年が上がったりといろいろなスタートがあります。
今年度も子どもたちの大いなる成長を期待しています☆

みんなでチャレンジ

■ まちがいさがし 「にゅうえん」

2まいの えには、ちがう ところが 5つ あるよ。
みつけたら、みぎの えの ちがう ところに ○を つけよう。

ひだり



みぎ



春のおすすめ絵本紹介コーナー

ちょうちょう ひらひら



『ちょうちょう ひらひら』

まど・みちお 文 / にしまき みやこ 絵

ちょうちょうがとまると笑顔があふれる。そんなかわいらしいお話です。
ピンクや黄色の色使いが明るい春を感じさせます。また、動物たちの笑
顔がなんとも幸せそうで、自然と微笑んでしまいます。
みんなのところにちょうちょうがとまりますように・・・
そんな優しい気持ちになれる温かい絵本です。

発達相談室



今回は「褒め方」についてお話ししたいと思います。

「褒め方のバリエーションが少ない」「いつも同じような褒め言葉になってしまう」などのお話をよく聞きます。

DTTでは特に試行数が多くなるので、全試行をしっかりと褒めているとバリエーションが尽きるのも早いんですよね。なのでまず、褒め方をだいたい3つくらいのレベルに分けましょう。

レベル1：メンテナンス課題。すでに獲得済みの課題で、8割以上正反応できる、たまにうっかり間違えることはあるくらいの課題。この課題については、毎回大げさに褒める必要はありません。「オッケー」「正解」「そう」「はい」など正反応であることが伝わればOKです。

レベル2：もう少しで獲得できる、正答率5割以上くらいの課題。この課題については正反応の時はしっかりと褒めましょう。「すごい！」「上手だね」など、モチベーションが上がるようにしっかりと褒めてください。

レベル3：始めたばかりの課題、難しい課題。この課題については、かなり大げさに褒めましょう！「うわあ、これできたの！すごーい！」などテンションを上げて褒めていきましょう。すごい、上手などと褒める以外に、驚いて見せると喜ぶお子さんは多いので、「ま、まさかこれができるなんて…！」などと驚いてみましょう。

そして、褒める時には、何を強化したいかを考えて褒めるようにしましょう。
例えば、なぞり書きの課題を始めたばかりで、時間がかかってもいいからゆっくりはみ出さないように書いて欲しい、という場合には「早く書けたね」ではなく「丁寧に書けたね」「まっすぐ書けたね」などと褒めます。

課題が進み、はみ出すことはほとんどなくなってきたので、少し書くスピードを上げて欲しいなあ、という時には「早く書けたけどまっすぐ書けたね！」などと褒めましょう。最初の時点から「早く書けた」ことを強化すると、早く書こうとしてはみ出しが大きくなってしまいかもしれません。今の課題は何か？ということ意識しながら褒めていきましょう。

お知らせ (2017/4~6)

- ・ 上村塾2017(第5期生)スタートします！
東京・神戸ともに演習編各1名ずつ受講最終受付中!!!
今年度は4つの民間企業でも開講します☆
- ・ 4/20 NIC International College in Japan大阪校第6期生入学式典で特別講演をします！
- ・ 6/8-9 2夜連続！鳥取市でABA講演会をします！
- ・ 6/15-17 日本小児神経学会第58回年次大会開催@グランキューブ大阪
- ・ 6~8月頃完成予定 BECオリジナルABA療育BOOK①（乳幼児～学童期編）制作中です！